

# Tidal Enterprise Orchestrator : Windows のスクリプトの実行が x64 環境では正しく動作しない

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

x64 環境の Windows スクリプトを実行するにより絶えずそれらは非常に遅れられるようになるか、または一般にはたらくことを止めます場合があります。

## 前提条件

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Tidal Enterprise Orchestrator 2.1 または それ以降
- Windows x64

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

x64 環境の Windows スクリプトを実行することは非常に時間がかかるか、またはまったくはたらかないスクリプトという結果に終る場合があります。問題は LSASS.exe のメモリリークが原因で、この [Microsoftarticle](#) によって確認されます。

## 解決策

この[マイクロソフトの記事](#)に行き、ホットフィックスをダウンロードし、インストールして下さい。[これは LSASS.exe から来るメモリ漏出の一部の軽減を助けます。](#)

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)